第貳拾貳期決算公告

貸借對照表

負債ノ部

株金	三〇六〇〇〇〇〇
積立金	一二〇〇〇〇〇〇
別積立金	三一〇八〇〇〇〇〇
賞與積立金	一三八〇八〇〇〇〇〇
賞與未拂金	三六六〇八〇〇〇〇〇
仮受金	六七七三九八〇〇〇〇〇
社員職工積立金	六六七一七八〇〇〇〇〇
當期利益金	四九七八八八三一七〇〇〇〇〇
合計	一九三〇七五五〇〇〇〇〇
	一〇八九一二〇〇〇〇〇
	八七四二〇四一〇〇〇〇

資產ノ部

株金拂込未濟金	三〇〇〇〇〇〇〇
營業用地所	一四八七〇七〇〇〇〇
營業用建物	八七六五〇〇〇〇〇
營業用器械	一〇七七一七〇〇〇〇〇
營業用什器	一六七一八一五〇〇〇〇〇
公債證書	一七七二七一六〇〇〇〇〇
製品有高	一五一五五九四六〇〇〇〇〇
原料有高	一九一九一九四〇〇〇〇〇
準備物品有高	四一四九六五一〇〇〇〇〇
製品賣渡代未收入	一二七二九一五〇〇〇〇〇
假出金	一二八九二〇三〇〇〇〇〇
一時賞與金貸附金	一〇九七九九〇〇〇〇〇
造船賞與金貸附金	一〇八六五一〇〇〇〇〇
原石止部勘定	一〇三〇七五〇〇〇〇〇
受取約束手形	五三五二一〇〇〇〇〇
工場半製品有高	一五七〇七〇〇〇〇〇
合計	四九七一三二五八二七
	九九六三七五〇三〇〇〇〇
	九九三二七一〇〇〇〇〇
	八八八三一九四〇〇〇〇〇

財產錄目ハ貸借對照表資產ノ部ト同一ニ付略ス

損益及配當決算

當期總益金	二三五八二七
當期無損金	六八一六七
差引純益金	六七六一八三
前期繰越金	六八四〇一八八八
合計	一三〇〇六〇七七
	一三〇〇〇〇〇〇
	二〇〇〇〇〇〇〇
	二〇〇〇〇〇〇〇
	二〇〇〇〇〇〇〇
內積立金	四一三
別段積立金	三七〇
賞與積立金	〇〇〇
賞與金	〇〇〇
配當金（年二割一株ニ付金四圓五十錢宛）	一、二二五
前期繰越金	九二一〇

右之通相違無之候也

大阪市西區川南大字木屋四十九番屋敷

大阪セメント株式會社

（電話番號一八一番）

專務取締役	藤本一二
取締役	谷口默次
取締役	木谷七平
取締役	清水芳吉
監査役	山下直助
監査役	辻右衛門
監査役	塚與八郎

右確實ナルヲ保證致候也

○泌尿器諸病○皮膚病○
○生殖器諸病○梅毒 診察午前自八時至正午

日本橋蠣殼町二ノ三 ○院長ヤクトル 醫學士 倉文三

東京泌尿生殖科醫院

弊店無是迄旅客並ニ荷物回漕ヲ同店ニ於テ取扱罷在候處今般業務ノ擴張ヲ計ルガ爲メ本店ノ向ヒニ新タニ回漕部ヲ設ケ內外荷物ノ運搬速達ヲ目トシ丁寧親切ニ取扱ヒ候間江湖ノ諸彥尙一層ノ御愛顧アランヲ

日本郵船會社乘客荷物取扱所
大阪商船會社乘客荷物取扱所

臺灣航路

神戸市兵庫町三丁目六拾七番屋敷

西村貫一

社說

新內閣の前途

我內閣の壽命は孰れも甚だ長からずして二年に及びしものは殆んど稀なり十九年末に組織せられし第一回伊藤內閣は一年四箇月にして辭れ次で起りし黑田內閣及び山縣內閣も各々一年七箇月と一年五箇月の壽命を保ちしのみ獨り第二回伊藤內閣は四年一箇月間持續したれども是れは其間に戰爭ありしが爲めにして第一回樣方內閣は一年三箇月にして更迭し第二回は一年四箇月にして沒落したり凡そ物久しければ則ち腐敗す內閣更迭の頻繁なる必ずしも憂ふるに足らざれども一年半に充たずして入れ替るが如きは餘りに短命なりと云ふ可し米國大統領の任期は四箇年にして日本にても少なくとも三年ぐらゐ持續するに非ざれば折角の計畫も實行の遂なかる可し例へば前內閣の如き增稅を斷行し又小額公債を發行するなど經濟界の救濟に付て種々の工夫ありしが如くなれども何分にも短命にして遂に水泡に歸したるは病に遭難とする所なり左れば今一層強固なる政府を作るは國政の進歩に必要なりとして期新內閣は如何と云ふに官邊に惹して重きを爲すみと伊藤に及ぶものなかる可し政府部內に於ても將た元老仲間に於ても其勢力は其だ盛にして例へば今回井上を起して大藏の難局に當らしめ且つ西鄕を留任せしめたるが如き亦以て其事情を察するに足る可し轉に他の閣員は大抵伊藤の配下にして其進退に背く可きに非ざれば內輪に風波を生ずるの憂は先づ以て少なかる可しと雖も然れども獨り部內の統一のみを以て圓滑に政を行ふみと能はず外に有力なる政黨の助あるに非ずんば怨ち船頭を生じて遂に瓦解す可きは前例の證する所にして譬へば議會に味方なき政府は恰も砂上の樓閣の如く根なき花の如し一時は壯觀美麗なりと雖も到底久しきを持するみと能はず是に於て伊藤が內閣組織を命ぜらるゝや先づ進步黨に交渉したれども纏らず次で自由黨に協議したれども亦思はしき返答を得ず餘儀なく砂上に樓閣を築きたるに付ては前途の困難は明白にして又々前例の如く半歲にして瓦解し一年にして倒れんかと心配したるみとなるに近頃聞く所に據れば自由黨は遂に提携を約したるものゝ如し政府の必要より云ふも由黨の利害より見るも當に斯ある可き筈にして改選の結果を見ざれば何とも斷言し難しと雖も政府の助力如何に依ては或は多少黨員の數を增すみとを得べし假りに自由黨は九十名內外に達し國民協會は二十五六名を出すとすれば併せて百十五六名なり、ゐれに無所屬議員又は實業派代議士なども加ふれば或は多數を制するに足らんか新內閣は此に始めて土臺を得たるものなれども更らに一歩を進めて考ふるに將來果して此土臺に變動なかる可きや否や心配なき能はず從來政黨に味方を依賴するには相當の報酬を與ふるの例にして前の伊藤內閣と自由黨と提携したるときは板垣その他の黨員を政府に入れ松方內閣と進步黨との同盟にも幾多の黨員を採用したり然るに今回の提携には一脚の椅子をも與ふるみとなし自由黨は永く之に滿足するを得ざるや否や益し進々帝室を提出する積りならん其時に當り交渉又も不調と爲るが如きみとわらば政府は死の木阿彌、高立の藥に陷らざるを得ず與へずして得んとするは本來無理なる注文なれば稍當の要求は之を卻けて常例の困難を免れざる可ら為是れ我黨の當局者に望む所にして同時に政黨に向ても聊か注文なきを得ず第一今の政黨員の間には協同一致の力有は乏しきが爲めに動もすれば分離脫黨して小黨分立の弊を生じ何れの黨派も百名以上の議員を出すものなし左れば政府が提携を約するにも一黨派のみにては用を辨ずるに足らず二派以上を聯ねて始めて功を奏するみとなれども甲黨を容れば乙派に不平あり乙の不平を容せんとすれば甲の意情を免れず即ち政界の偶離する一源因にして獨り當局者のみを咎む可らず又黨員と首領との關係を見るに統御の力其だ薄弱にして首領右せんと欲するも部下或は强ひて左せんとするみとあり其情恰も兵卒が大將の命令を奉せず齟齬〳〵に運動せんとするが如し是亦交渉の困難なる所以にして假令ひ一旦聯合するも中途に紛議を生ずるの實なき能はず我黨は貴に政界の紛議に驚きたり同じ紛議の繰返へしを見るに堪へず政府も政黨も互に折合ひ互に辛抱して共に〳〵難關前の經營を完うせんみとを切に希望するものなり

○北京特報

（十二月廿五日）

特派員 杉愛太郎

英國の運動 露國は遂に多數を名として旅順の要港に據り獨國も膠州に據りて去らざらんとす此時に當りて英國たるもの豈に袖手傍觀して默止すべけんや聞く英國公使マクドナルド氏は去る廿一日總理衙門に赴きて王大臣と談判を開きたる由其談判の主意は吟し獨逸にして其要求急く納れられ難き事を布說し鳴山を開港し或は土地の讓與をも得るならんか英國も亦同一樣の讓與を要求すべしと云ふに在りて已に上海附近には十餘艘の兵艦を集合して示威の實を取れりと並し其意味の舟山島占領にあるは世人一般の想像する所なり英國が嘗て一度之を占領したる事情より察するに清國の現狀は幾んど獨立の實なるものなく實權例と雖めて得ざるものなき實なれば英國の舟山島を云々せんとする決して無理にもわらざるべし只清國事件以來已に一ヶ月餘を經過して英國の自若として動かざりしに鑑此の如き談判をなすに至りし所以のものは全く露國の冬籠に嫌厭したるや疑ふべからず知らず英國は今後如何なる態度を取らんとするか我黨は刮目して其動靜如何に注視せんと欲するものなり

李秉衡の免官

聲望一世に轟ける山東巡撫李秉衡氏は今度の事件として山東人民が李氏免職とならば暴亂を惹ふべしと迫りしにも拘らず遂に其職を免ずるに至りたり同氏は有名の排外家にて其管內地方に耶蘇教の流行せんとするに對し極力妨害したる程の人物なれば人民の間に評判甚だ好きも亦是等の爲めなるべし通常の志士論客は孰も同氏の無禮にして權家の大膽を讓せしを痛論して其罪を鳴らさゞるものなし

○伊藤總理の大磯行 伊藤總理は一昨月[illegible]赴きたるが昨夜若くは今朝歸京なりしと[illegible]

○兒玉第二師團長 [illegible]

聞したる兒玉中將は本日午前[illegible]古屋に出發する[illegible]